

1. アンケート調査結果の分析方法について

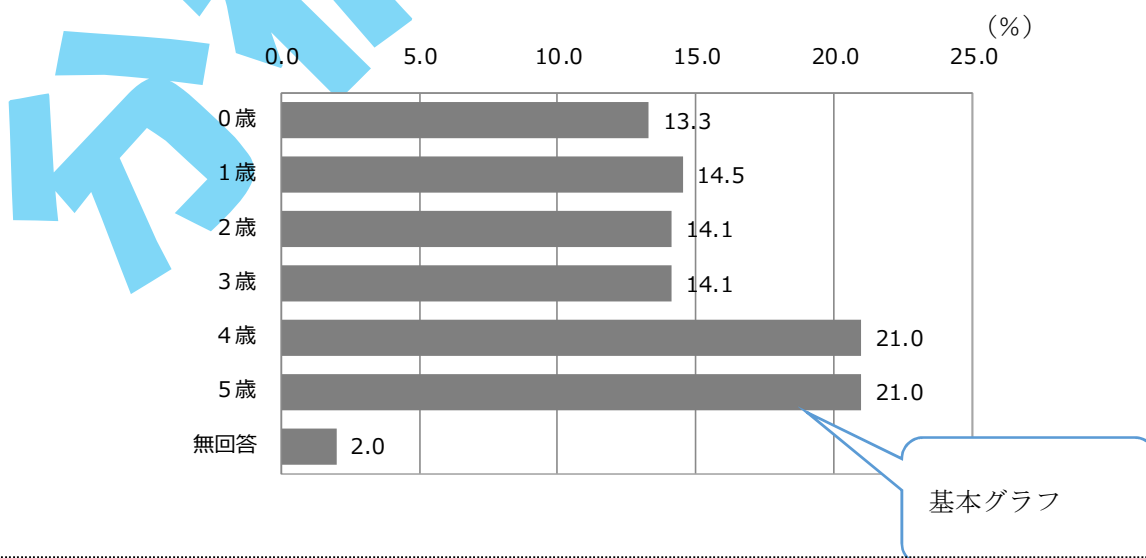
- ・設問クロスによる分析については、違いが明確になったもののみ、集計表と分析コメントを追加します。

★ニーズ量把握の観点からポイントとなる主なクロス集計項目

調査の種類	クロス設問
共通	年齢別（低学年・高学年別）
	地区別
	保護者の就労状況等
就学前児童	教育・保育の利用状況別
	利用している教育・保育事業別
就学児童	放課後児童クラブの利用状況別
その他	配偶者の有無 等

2. 報告書の分析スタイル（※集計値はサンプル）

問1（1）子どもの年齢（単回答）

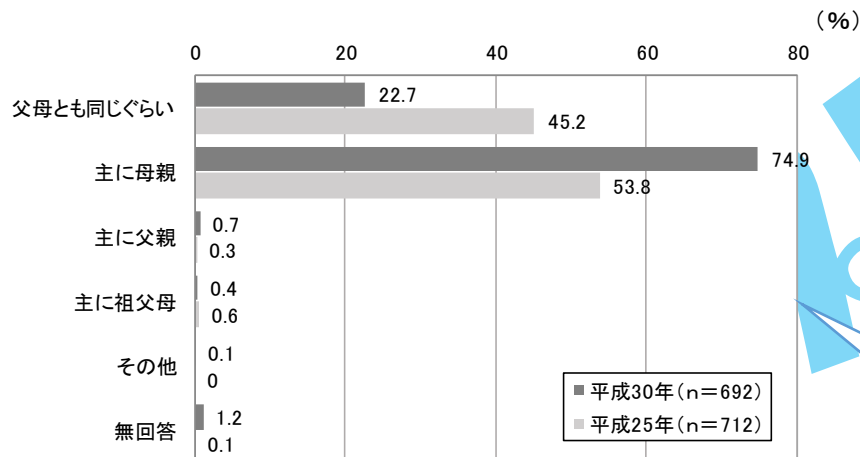


子どもの生年月日については、以下のように年齢に置き換えて示した。

- | | |
|------------------------------|------------------------------|
| 1. 平成29年4月2日以降 → 0歳 | 2. 平成28年4月2日～平成29年4月1日 → 1歳 |
| 3. 平成27年4月2日～28年4月1日生まれ → 2歳 | 4. 平成26年4月2日～27年4月1日生まれ → 3歳 |
| 5. 平成25年4月2日～26年4月1日生まれ → 4歳 | 6. 平成24年4月2日～25年4月1日生まれ → 5歳 |

問1（8）子育てを主に行っている人（単回答）

- ・「主に母親」が74.9%で最も割合が高く、次いで「父母とも同じくらい」が22.7%となっています。
- ・平成25年調査と比較すると、「主に母親」が21.1ポイント増加し、その反面「父母とも同じくらい」が22.5ポイント減少しています。
- ・子どもの年齢別では“4歳”、地域別では“●●地区”で「父母ともに」の割合が最も高くなっています。



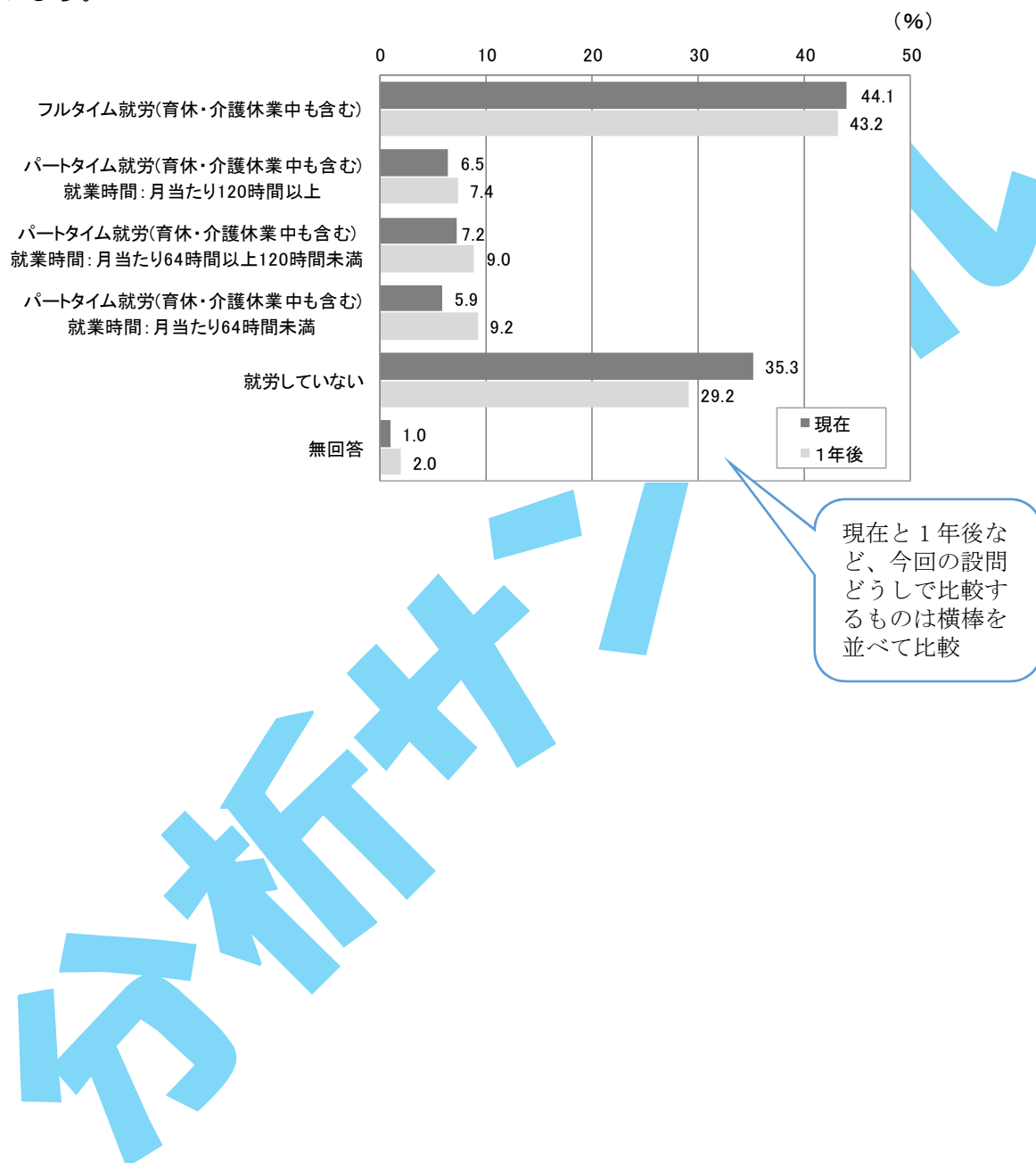
前回比較グラフ

		合計	問7 子育てを主にしている方					無回答
			父母とも 同じぐら い	主に母親	主に父親	主に祖父 母	その他	
全体		692 100.0	157 22.7	518 74.9	5 0.7	3 0.4	1 0.1	8 1.2
子 ど も の 年 齢	0 歳	269 100.0	57 21.2	206 76.6	2 0.7	0 0.0	1 0.4	3 1.1
	1 歳	56 100.0	14 25.0	40 71.4	0 0.0	1 1.8	0 0.0	1 1.8
	2 歳	62 100.0	18 29.0	43 69.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.6
	3 歳	108 100.0	20 18.5	86 79.6	1 0.9	1 0.9	0 0.0	0 0.0
	4 歳	96 100.0	29 30.2	63 65.6	2 2.1	0 0.0	0 0.0	2 2.1
	5 歳	101 100.0	19 18.8	80 79.2	0 0.0	1 1.0	0 0.0	1 1.0
	居住地	315 100.0	70 22.2	240 76.2	0 0.0	1 0.3	1 0.3	3 1.0
		224 100.0	55 24.6	163 72.8	2 0.9	2 0.9	0 0.0	2 0.9
	147 100.0	31 21.1	110 74.8	3 2.0	0 0.0	0 0.0	3 2.0	

年齢別・地区別
クロス集計の分析

問2（1）母親の現在と1年後の就労状況（単回答）

- ・現在、1年後ともに「フルタイム就労（産休・育休・介護休業中も含む）」が最も割合が高く、次いで、「就労していない」となっています。
- ・現在と1年後の就業率を比較すると、現在は63.7%、1年後は68.8%で5.1ポイント増加しています。

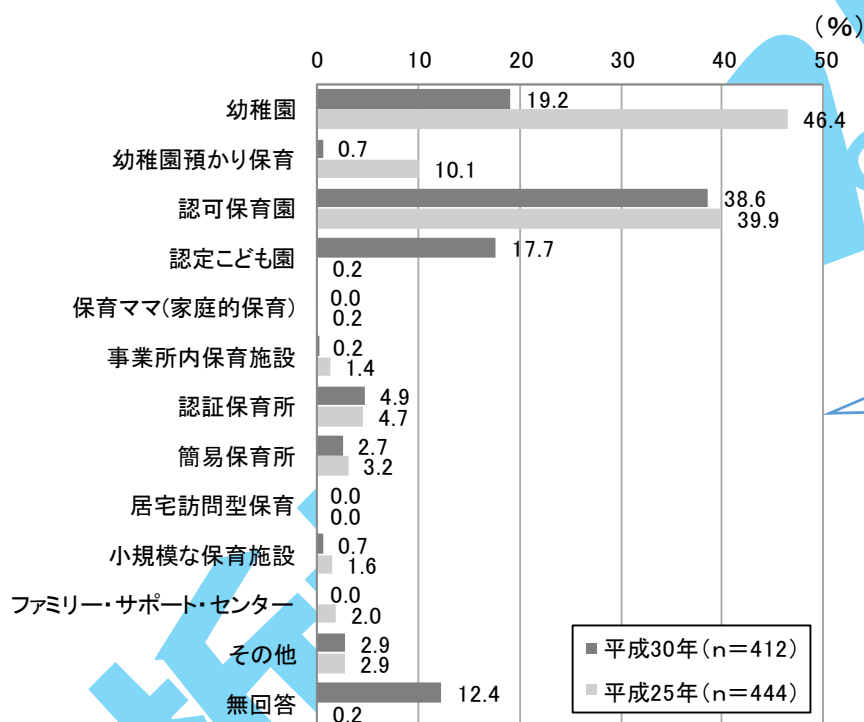


問8-1 定期的に利用している施設・事業（複数回答）

【問8で「1. 利用している」と回答した方限定】

〔利用している教育・保育事業（複数回答）〕

- ・「認可保育所」が38.6%で最も高く、次いで「幼稚園」が19.2%、「認定こども園」が17.7%となっています。
- ・平成25年調査と比較すると、「幼稚園」は27.2ポイントの減少、「認定こども園」は17.5ポイントの増加となっています。
- ・「幼稚園」は、子どもの年齢別にみると“4歳”で、地区別にみると……。母親の就労状況別にみると……。

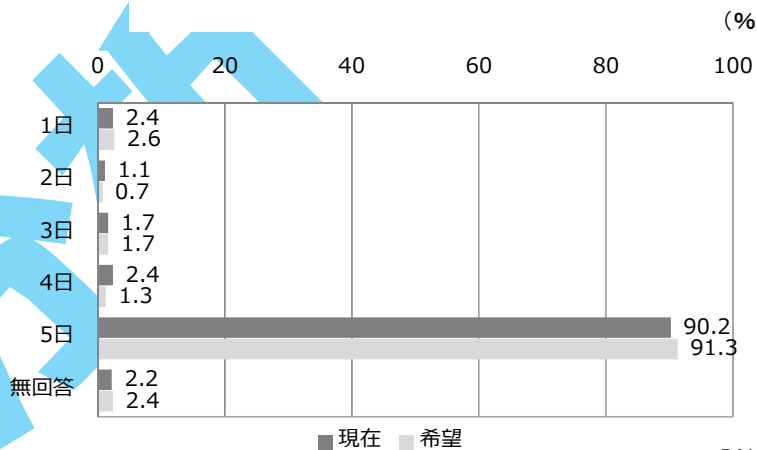


前回比較グラフ

		合計	問● 定期的に利用している事業												
			幼稚園 (通常の 就園時間 の利用 で、預か り保育の 利用な し)	幼稚園 (通常の 就園時間 に加え、 預かり保 育を定期 的に利用)	認可保育 所(国が 定める最 低基準に 適合した 施設で、 都道府県 等の認可 を受けた もの)	認定子ど も園(保 育施設と 幼稚園の 機能をあ わせもつ 施設)	小規模な 保育施設 (市町村 の認可を 受けた定 員が概ね 6～19人 の施設)	家庭的保 育(保育 者の家庭 等で子ど もを保育 する事業 で、定員 は5人以 下)	事業所内 保育所・ 院内保育 所(企業 や病院等 が主に従 業員用に 運営する 施設)	その他の 認可外の 保育施設	ベビー シッター 等の居宅 訪問型保 育	ファミ リー・サ ポート・ センター (地域住 民等が子 どもを預 かる事 業)	その他	無回答	
子どもの 年齢	全体	497 100.0	48 9.7	92 18.5	262 52.7	36 7.2	4 0.8	0 0.0	3 0.6	0 0.0	0 0.0	1 0.2	3 0.6	48 9.7	
	0歳	158 100.0	18 11.4	32 20.3	80 50.6	13 8.2	2 1.3	0 0.0	3 1.9	0 0.0	0 0.0	1 0.6	0 0.0	9 5.7	
	1歳	87 100.0	13 14.9	13 14.9	51 58.6	8 9.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 2.3	
	2歳	76 100.0	7 9.2	18 23.7	38 50.0	4 5.3	2 2.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	7 9.2	
	3歳	59 100.0	6 10.2	10 16.9	34 57.6	4 6.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 8.5	
	4歳	48 100.0	1 2.1	10 20.8	28 58.3	5 10.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 8.3	
	5歳	48 100.0	1 2.1	6 12.5	18 37.5	1 2.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 6.3	19 39.6	
	問18 (1) 母 親の現在 の就労状 況	フルタイム就労	156 100.0	4 2.6	12 7.7	112 71.8	12 7.7	1 0.6	0 0.0	2 1.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	13 8.3
		パートタイム就労 就業時間：月当たり120時間以上	38 100.0	0 0.0	4 10.5	25 65.8	4 10.5	0 0.0	0 0.0	1 2.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.6	3 7.9
		パートタイム就労 就業時間：月当たり48時間以上120時間未満	106 100.0	4 3.8	18 17.0	65 61.3	6 5.7	1 0.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.9	11 10.4
パートタイム就労 就業時間：月当たり48時間未満		37 100.0	5 13.5	10 27.0	14 37.8	1 2.7	1 2.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 16.2	
就労していない		137 100.0	28 20.4	46 33.6	41 29.9	10 7.3	1 0.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	11 8.0	
住まいの 地区	●●地区	286 100.0	30 10.5	73 25.5	134 46.9	17 5.9	4 1.4	0 0.0	3 1.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.3	24 8.4	
	●●地区	104 100.0	15 14.4	15 14.4	53 51.0	13 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	8 7.7	
	●●地区	50 100.0	1 2.0	3 6.0	36 72.0	2 4.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.0	7 14.0	
	●●地区	42 100.0	0 0.0	1 2.4	29 69.0	3 7.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.4	1 2.4	7 16.7	

[利用状況と利用意向（1週当たりの利用日数）（数量回答）]

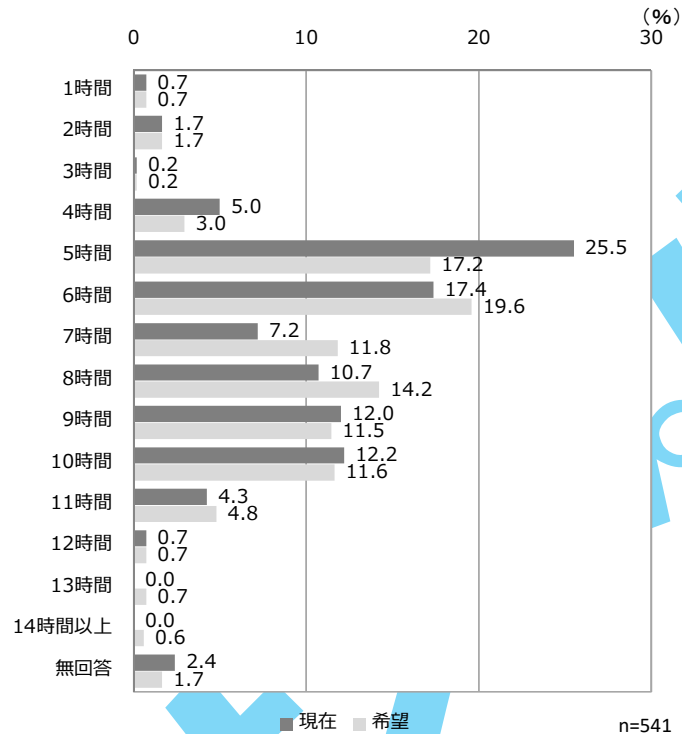
- ・1週当たりの利用日数で一番多いのは、現在が5日で90.2%、希望でも5日で91.3%と、それぞれ9割以上となっています。



現在と希望の
違いが比較できる
グラフ

【利用状況と利用意向（1日当たりの利用時間）（数量回答）】

- ・1日当たり利用時間で一番多いのは、現在が5時間で25.5%、希望では、6時間が19.6%となっています。

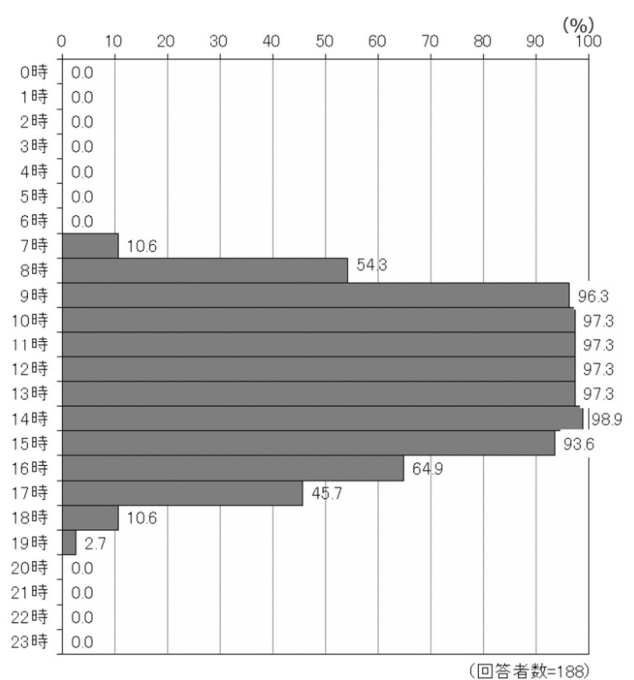
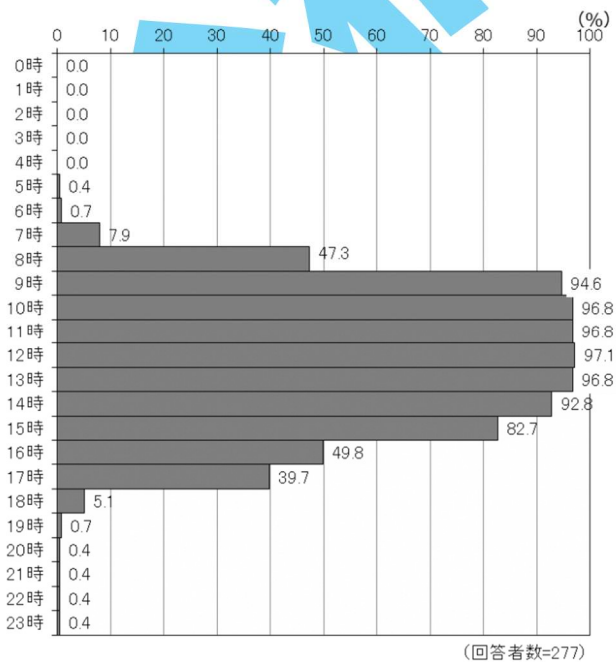


【利用時間帯（数量回答）】

利用時間帯は、
どの時間帯が多
いかわかるよう
グラフ化

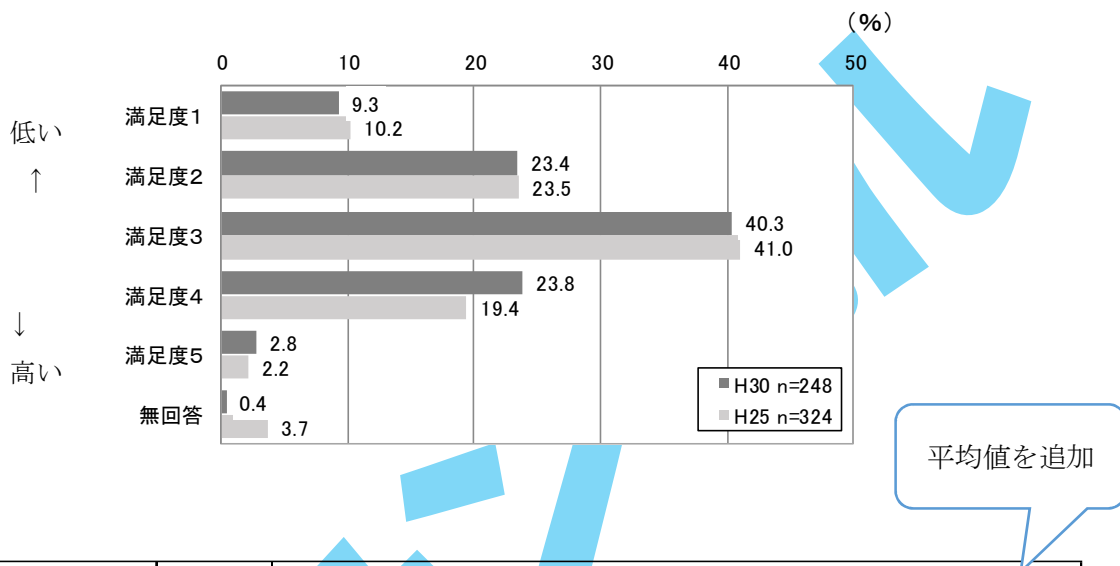
【現在】

【希望】



問 29 地域の子育ての環境や支援の満足度（単回答）

- ・「3」が 40.3%で最も多く、次いで「4」が 23.8%となっており、全体では平均値が 2.87 となっています。
- ・平成 25 年の平均値 2.79 に比べ、0.08 ポイント増加しています。
- ・年齢別にみると、“0歳”が最も高い 2.91、地区別では、“和知地区”で最も高い 3.05 となっています。



		問29 子育ての環境や支援への満足度							平均値
		合計	満足度 1 (低い)	満足度 2	満足度 3	満足度 4	満足度 5 (高い)	無回答	
全体		248 100.0	23 9.3	58 23.4	100 40.3	59 23.8	7 2.8	1 0.4	2.86
問 2 子どもの年齢	0 歳	33 100.0	3 9.1	9 27.3	10 30.3	10 30.3	1 3.0	0 0.0	2.91
	1 歳	36 100.0	2 5.6	10 27.8	19 52.8	5 13.9	0 0.0	0 0.0	2.75
	2 歳	35 100.0	4 11.4	9 25.7	13 37.1	9 25.7	0 0.0	0 0.0	2.77
	3 歳	35 100.0	4 11.4	7 20.0	14 40.0	9 25.7	1 2.9	0 0.0	2.89
	4 歳	52 100.0	4 7.7	11 21.2	22 42.3	11 21.2	3 5.8	1 1.9	2.90
	5 歳	52 100.0	6 11.5	11 21.2	20 38.5	14 26.9	1 1.9	0 0.0	2.87
問 1 住まいの地区	●●地区	128 100.0	11 8.6	23 18.0	56 43.8	35 27.3	3 2.3	0 0.0	2.97
	●●地区	75 100.0	9 12.0	27 36.0	23 30.7	14 18.7	1 1.3	1 1.3	2.57
	●●地区	42 100.0	3 7.1	7 16.7	20 47.6	9 21.4	3 7.1	0 0.0	3.05

子育ての環境や支援に関して（自由記述）

- ・自由記述について、●人（●%）から●件の意見があり、意見内容ごとの主な意見は次のとおりです。

カテゴリー分類し、意見数と主な意見をそのまま記載

意見内容	件数
地域における子育て支援 <ul style="list-style-type: none"> ・市では、さまざまな子育て支援の取り組みをして下さっているのでとても満足しています。 ・市役所や保健センターと窓口がわかれているとどちらに問い合わせたらよいか分からない場合がある。支援が必要な子どもをもった時、全て親がどんな手続きをすれば良いか、どんな支援があるか調べたりしている。 	●
子育て支援サービスの充実 <ul style="list-style-type: none"> ・保育園を利用したいが、現在無職の為利用できない。仕事をしていないと利用できないので、仕事を探している間に子どもを預かってもらえる所があればいいと思う。 ・認定こども園を増やしてほしい。まだ子どもは家でみているのでわからないが、教育面で保育所と幼稚園とで差があるのなら、差をなくして行ってほしい。いずれ、職場復帰したときに、保育所を利用したいと思っているので。 ・障害のある子を安心して預けられる所を作って欲しいといつも思います。 	85
生活環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・公園や子どもが遊べる場所を増やして欲しい。（たまに遊具が壊れていたりする）。 ・市には、いくつか公園があるが、車で移動しなくてはいけない場所、山に近い場所に多く、もうちょっと、住宅地の近くにあったらいいなと思います。あと、小さな子（1歳～2，3歳）が遊ぶ遊具があればと思っています。 	55
健康の確保及び小児医療体制 <ul style="list-style-type: none"> ・夜間や、土日、祝日の小児科の体制に不満があります。子供は特に夜間に熱を出したりすることが多いのに、小児科の先生が夜間にいなくて、時間をかけて●●や、●●まで車を走らせることがよくあります。 ・お産のできる病院が少ないのが少し不便です。小児救急医療体制は早急に充実させてほしいです。 	49

3. 「生活困難」に関する分析案

(1) 本調査における「生活困難」の取り扱いについて ～

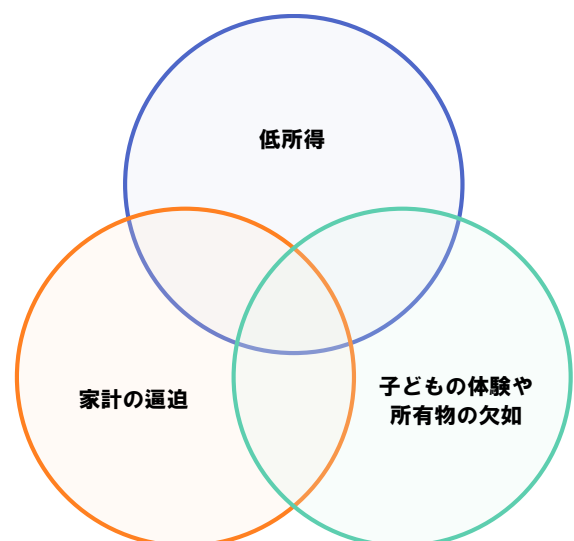
本調査では、「生活困難層」等を以下の3つの要素に基づいて分類します。

①低所得 (問1(10))	③子どもの体験や所有物の欠如 (就学前問33、問33-1) (小学生問22、問22-1)
<p>等価世帯所得が厚生労働省「平成29年国民生活基礎調査」から算出される基準未満の世帯</p> <p><低所得基準></p> $\text{世帯所得の中央値 } 442 \text{ 万円} \div \sqrt{\text{平均世帯人数 (2.47 人)}} \times 50\% = 140.6 \text{ 万円}$	<p>子どもの体験や所有物などに関する5項目のうち、保護者の8割以上の方が子どもにとって必要な環境・モノとして捉えた項目を、木津川市に暮らす子どもにとって不可欠である環境・モノとして考え、次の5項目のうち、<u>経済的な理由</u>で、欠如している項目が1つ以上該当</p> <p>①一日三度(朝・昼・夕)の食事 ②必要な時に病院・診療所に行く ③季節にあった衣服 ④おこづかい ⑤希望すれば大学等への進学</p>
②家計の逼迫 (問1(11))	
<p><u>経済的な理由</u>で、公共料金や家賃を支払えなかった経験や食料・衣類を買えなかった経験などの4項目のうち、“頻繁にあった”が1つ以上に該当</p> <p>①必要な食料が買えなかった ②必要な衣類が買えなかった ③電気・ガス・水道料金の滞納 ④家賃や住宅ローン</p>	

◆生活困難層(生活困窮層・周辺層)、非生活困難層

生活困難層	困窮層＋周辺層
生活困窮層	2つ以上の要素に該当
周辺層	いずれか1つの要素に該当
非生活困難層	いずれの要素にも該当しない

※類型化を行うための設問への回答がない世帯を除く



このように類型化を行ったうえで、必要な設問に生活困難の類型クロス集計をおこないます。

例

問5 配偶関係

		合計	問5 回答者の配偶関係			
			配偶者が いる	配偶者は いない	事実婚で ある	無回答
全体		428 100.0	390 91.1	26 6.1	2 0.5	10 2.3
生活 困 難	生活困難（困窮層）	7 100.0	6 85.7	1 14.3	0 0.0	0 0.0
	生活困難（周辺層）	67 100.0	58 86.6	6 9.0	0 0.0	3 4.5
	非生活困難層	306 100.0	283 92.5	14 4.6	2 0.7	7 2.3

問9 子育ての悩みや不安

		合計	問9 子育てで日頃悩んでいること、不安なこと													
			病気や発 育・発達	食事や栄 養	育児の方 法	子どもの しつけ	子どもと の接し方	子どもの 遊び	子どもの 教育や将 来の教育 費	子育てで 出費がか さむ	子どもの 生活リス ムが乱れ ている	特にない	仕事や自 分のやり たいこと ができな い	配偶者・ パートの 協力が少 ない	話し相手 や相談相 手、協力 者がいな い	保護者同 士の交 流・つき あいが難 しい
全体		428 100.0	155 36.2	136 31.8	90 21.0	221 51.6	76 17.8	53 12.4	184 43.0	82 19.2	41 9.6	39 9.1	121 28.3	52 12.1	24 5.6	64 15.0
生活 困 難	生活困難（困窮層）	7 100.0	4 57.1	3 42.9	1 14.3	4 57.1	1 14.3	0 0.0	5 85.7	4 57.1	1 14.3	0 0.0	3 42.9	0 0.0	0 0.0	4 57.1
	生活困難（周辺層）	67 100.0	23 34.3	25 37.3	18 26.9	34 50.7	18 26.9	16 23.9	41 61.2	20 29.9	7 10.4	4 6.0	15 22.4	13 19.4	5 7.5	11 16.4
	非生活困難層	306 100.0	112 36.6	96 31.4	62 20.3	156 51.0	50 16.3	30 9.8	118 37.6	50 16.3	29 9.5	28 9.2	93 30.4	37 12.1	14 4.6	41 13.4

		合計	問9 子育てで日頃悩んでいること、不安なこと										
			子どもを叱りすぎているような気がする	ストレスがたまって、子どもにも手をあげたり、世話をしなかつたしてしまう	地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからない	子育てによる身体の疲れが大きい	夫婦で楽しむ時間がない	家族の中での子育て方針の違い	住居が狭い	社会からの孤立感	特にない	その他	無回答
全体		428 100.0	135 31.5	19 4.4	16 3.7	79 18.5	60 14.0	17 4.0	32 7.5	17 4.0	89 20.8	17 4.0	0 0.0
生活困難	生活困難（困窮層）	7 100.0	4 57.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 28.6	1 14.3	1 14.3	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0
	生活困難（周辺層）	67 100.0	28 41.8	5 7.5	2 3.0	14 20.9	10 14.9	8 11.9	11 16.4	3 4.5	8 11.9	1 1.5	0 0.0
	非生活困難層	306 100.0	89 29.1	11 3.6	11 3.6	61 19.9	43 14.1	7 2.3	19 6.2	13 4.2	64 20.9	15 4.9	0 0.0